【学術書籍出版を考える研究者のためのピッチ・セッション登壇者の公募】

１．募集の趣旨

2023年度組織学会年次大会（武蔵大学）において、「学術書籍出版を考える研究者のためのピッチ・セッション」と題する大会委員会主催のセッションを企画しております。学術書籍の出版を考えているが、自身の知識やネットワークだけではそれが難しいと考えている若手・中堅を主たるターゲット（必ずしもベテラン研究者の参加を排除するものではありません）に、（１）出版社や（２）学会所属の研究者に対して、出版をしたい書籍のアイディアについて短いプレゼンテーション（ピッチ）を行い、既に学術出版をした研究者、そして、学術書籍出版の実績がある複数の出版社様より、出版に向けた質問やコメントを受ける、という企画になります。  
　年次大会に先立ち、ピッチに参加したい研究者（共著も可）を募り、ピッチを行っていただく方を事前に確定します。エントリーを希望される方は、別添のフォーマットがありますので、そちらに記入していただき大会委員会宛に提出。応募者多数の場合には、ご提出いただいたフォーマットを大会委員会内で審査し、最終的なピッチ登壇者を確定させます。登壇人数にもよりますが、セッションのトータルの時間80分のうち、一組あたり15分（10分のプレゼン＋5分の質疑応答/コメントを想定）程度を目安にしております。ただし、エントリー数に応じて若干の変更がありますことをご理解いただければと思います。  
　ただし、学会（大会委員会）として，研究者と出版社の関係を斡旋することはしません。あくまで学術書籍の出版を考えている研究者が、学術出版に向けた種々の情報のインプットを得る場、アイディアを持っている研究者と出版社の出会いのきっかけとなる場の提供を目的としております。このセッションをきっかけに実際に学術書籍が出版されることが理想ですが、組織学会（大会委員会）が出版のための具体的なお手伝いをするわけではないことをご注意いただきたく存じます。  
  
２．募集者  
組織学会大会委員会  
　担当/オーガナイザー：　大会担当評議員　服部泰宏（神戸大学大学院経営学研究科）

３．応募者のイメージ

[1]（経験的研究/理論研究共に含む）研究をある程度（すべてである必要はありません）進めており、学術書籍出版を考えているが、まだ具体的な出版社の候補がない研究者 ※必須条件

[2] 過去に学術書籍の出版経験がなく、出版に向けた具体的な手続きに関する情報が不足している研究者。一般書籍の出版経験については問いません。　※必須条件

[3] 博士論文が完成して間もない，あるいは博士論文が間もなく完成する大学院生や若手研究者　※推奨

[4] これまでは主として雑誌論文として研究成果を出してきたが、そろそろ、それらをまとめた学術書籍の出版を目指したいと思っている研究者  
  
４．発表までの流れ

2022年7月7日（木）：公募情報の発信、エントリー開始  
2022年8月8日（月）：エントリー締め切り

2022年8月中旬：採択者の発表  
2022年9月上旬：発表者のミーティング  
2022年10月1日（土）：年次大会（初日の午後のセッション）でのピッチの実施

５．エントリーの送付方法及び送付先

送付先　：大会担当評議員　服部泰宏　（神戸大学大学院経営学研究科）  
送付方法：別添のフォーマットをメール添付

※メールの「件名」に「年次大会ピッチセッションエントリー」と明記してください。  
アドレス：hattori.yasuhiro.525【at】gmail.com

※【at】を@に置き換えて送信してください。